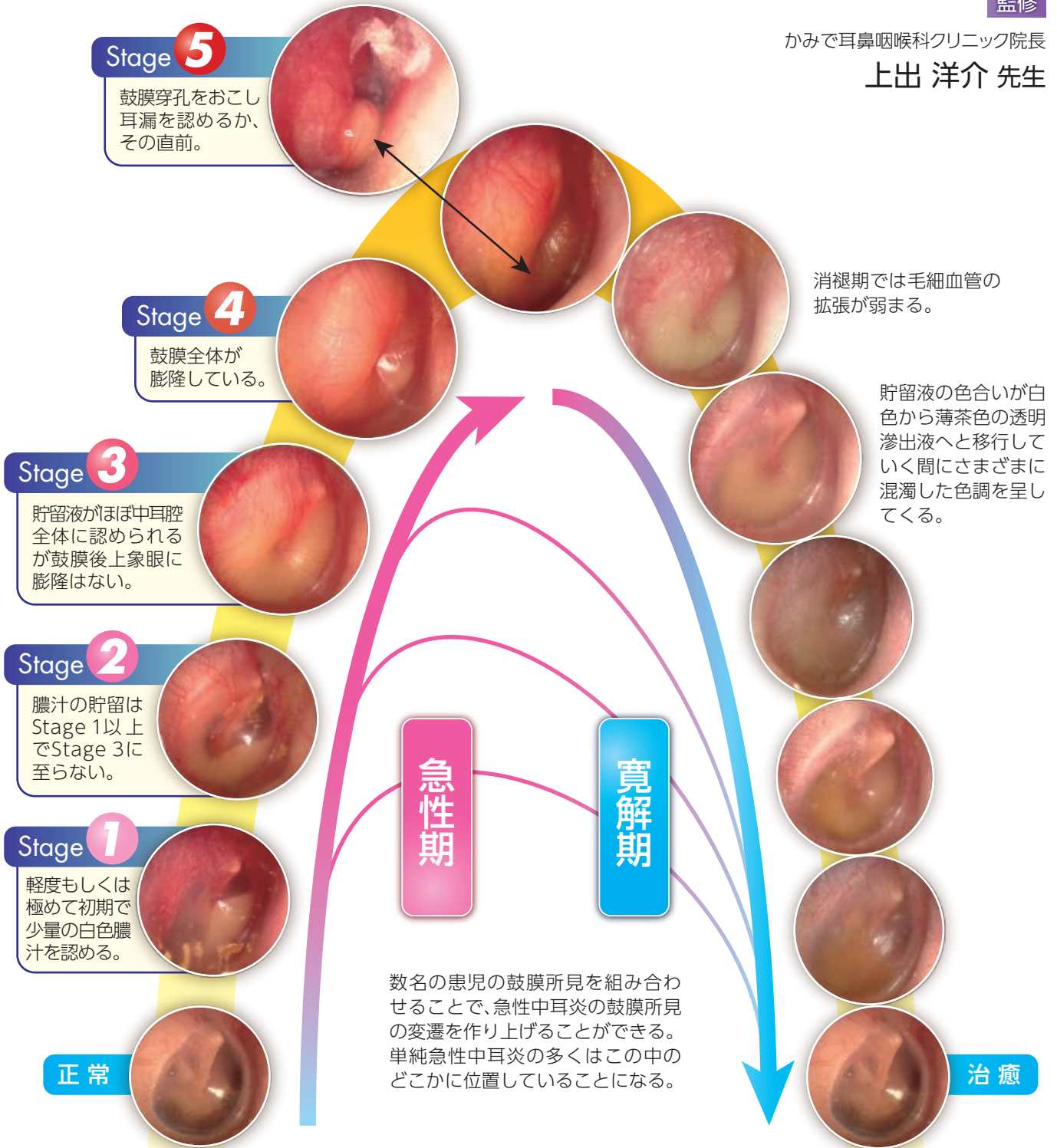


急性中耳炎—鼓膜所見の変遷—

発症から治癒まで

監修

かみで耳鼻咽喉科クリニック院長
上出 洋介 先生



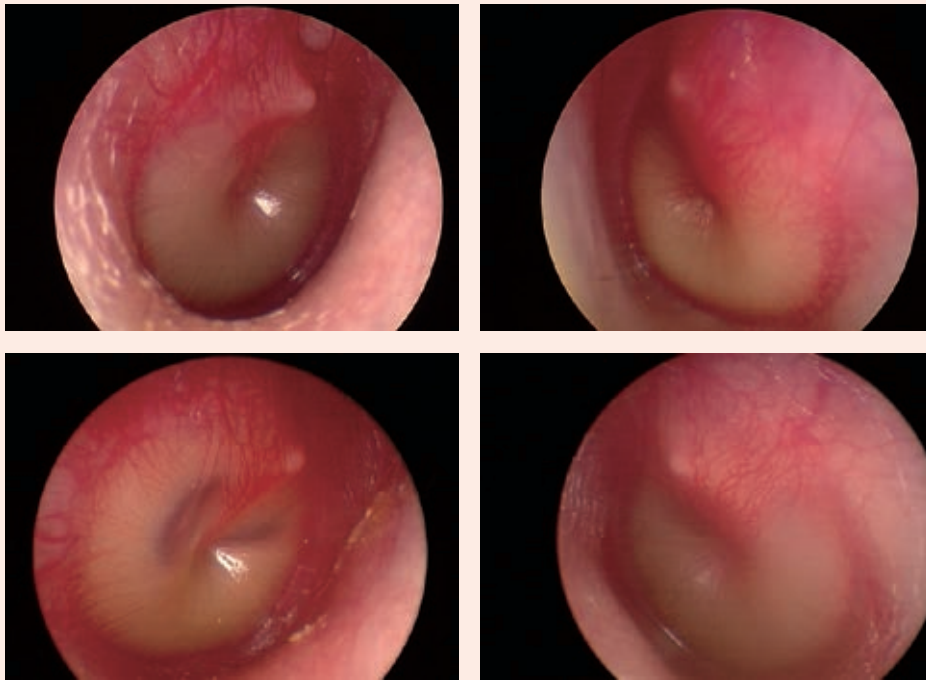
OMNI cycle
Otitis Media Normalization / Improvement cycle

富士フイルム 富山化学株式会社

引用：
森山寛, 上出洋介：
内視鏡画像による急性中耳炎・鼓膜アトラス。
メジカルビュー社（一部改変）

急性中耳炎 — 単純型・遷延型の見分け方

単純性の新鮮な中耳炎

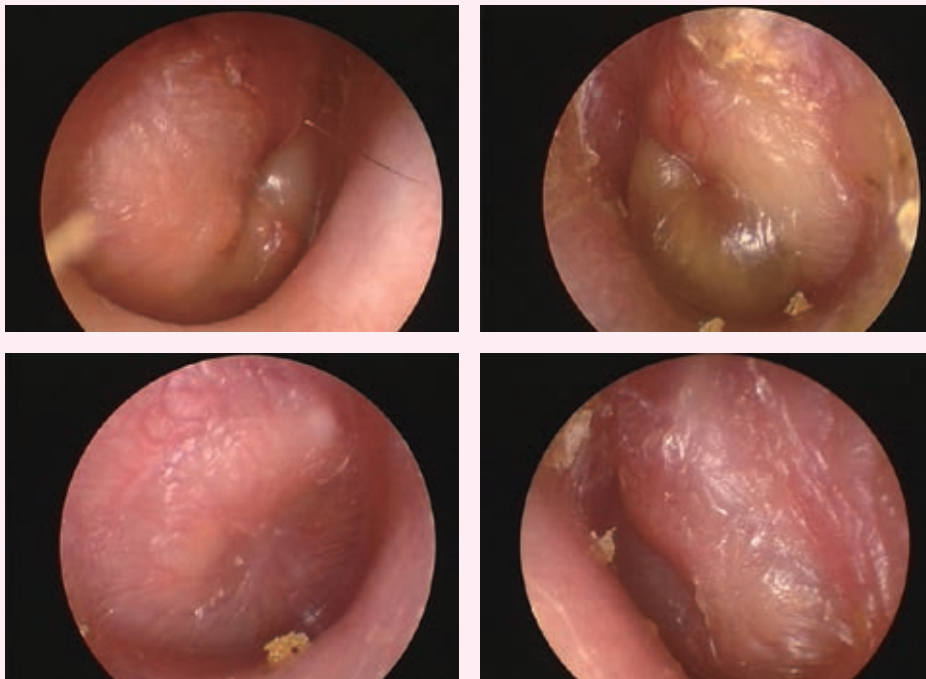


正常鼓膜所見



- 新鮮な急性中耳炎の鼓膜は「きれいに」腫れていることがポイントとなり、鼓膜自体、鼓膜の周囲、外耳道のきれいさなどから、近い過去に中耳炎を起していないことが判別できる。

遷延性中耳炎、短期間に繰り返す中耳炎



- 繰り返す中耳炎や完治する前に次の急性期に入ってしまう中耳炎の特徴は、鼓膜膨隆を繰り返し、鼓膜表面に剥がれた上皮が層になって重なるため、「汚らしく」腫れていることがポイントである。
炎症性の混濁した貯留液が長く留まるため、鼓膜はそれに反応して肥厚してくることから、「鼓膜が肥厚混濁している」と表現される。

引用：森山寛, 上出洋介ほか: 実践型鼓膜所見マニュアル 鼓膜を読む, メジカルビュー社